



Newsletter September 2007

Dear friends and future volunteers

今回のニュースレターは、世界的流行の病気であるエイズ（AIDS）との戦いについてお送りします。

エイズの流行と戦うことは、例えば、野火の広がりや戦うことと比較することができます。エイズの流行は、抑制することがとても難しく、また同時に、多くの労力や仕事量、偉大な技術とリーダーシップを要求します。今回の記事で読者の皆さんは、Humana People to People が実施中の TCE(Total Control of the Epidemic. エイズの流行に関する対策プロジェクト)について知ることができます。

TCE は、多くの国々にできるだけ活動を実施できるように、その活動を急速に広げています。そして、開発インストラクター（ボランティア）の皆さんは、この活動の拡大を担う特別な存在として、重要な位置にあります。

今回の記事で読者の皆さんは、エイズに関する統計データと背景、そして TCE がどのような活動を行っているのかについて知ることができます。TCE の現場スタッフやプロジェクト活動の影響力はもちろんのこと、アッティラとリナ（CICD 2006 年 9 月チームに参加した開発インストラクター。2007 年の 3 月～同年 9 月の間、モザンビークの Sofala で TCE のプロジェクトに参加した）の活動についても知ることができます。

AIDS- 世界的な統計

HIV/AIDS の世界的流行に関する最新の統計—UNAIDS/WHO, 2006 年 11 月の発表データより参照。2006 年の末を参照—

	Estimate	Range
People living with HIV/AIDS in 2006	39.5 million	34.1-47.1 million
Adults living with HIV/AIDS in 2006	37.2 million	32.1-44.5 million
Women living with HIV/AIDS in 2006	17.7 million	15.1-20.9 million
Children living with HIV/AIDS in 2006	2.3 million	1.7-3.5 million
People newly infected with HIV in 2006	4.3 million	3.6-6.6 million
Adults newly infected with HIV in 2006	3.8 million	3.2-5.7 million
Children newly infected with HIV in 2006	0.53 million	0.41-0.66 million
AIDS deaths in 2006	2.9 million	2.5-3.5 million
Adult AIDS deaths in 2006	2.6 million	2.2-3.0 million
Child AIDS deaths in 2006	0.38 million	0.29-0.50 million



- ・1981 年以降、2,500 万人以上の人々がエイズで死亡しました。
- ・アフリカでは、1,200 万人のエイズ孤児がいます。
- ・2006 年末、女性は世界中で HIV に感染している全ての成人のうちの 48% を占め、そのうち 59% はサハラ以南のアフリカでした。
- ・青年（25 歳以下）は、世界中で新たに HIV に感染した人々の半数を占め、毎日、約 6,000 人が HIV に感染しています。
- ・発展途上諸国と移行（経済）諸国では、710 万人の人々がエイズの薬を切実に必要としています。これらのうち、201 万 5000 人（28%）の人々だけが薬を受け取っています。

Humana People to People と HIV/AIDS の戦い

2000 年より、多くの活動が HIV/AIDS 流行と戦うために行われました。莫大な知識が集められ、HIV テストとヘルスセンターが設立され、プロジェクトや活動は実行されました。しかし、これら全ての努力は、世界中のあらゆる所で HIV/AIDS が流行し続ける前では、とても小さな努力に見えました。

世界が前例のない割合と脅威で、国際安全に国際的な大惨事に直面していたことは、国際社会に明確でした。過去に HIV/AIDS と戦うために使用した 10 倍以上の資金は、HIV/AIDS 流行と戦い続けるために必要で



Newsletter September 2007

した。

2006年、HIVに感染した全ての人々の約3分の2（63%）は、サハラ以南のアフリカで生活している人々でした（2,470万人）。2006年、約280万人の成人と子供が世界のその他全ての地域以上に、HIVに感染していました。サハラ以南のアフリカで210万人がエイズで死亡し、それは世界的なエイズによる死亡の72%をあらわしています。そして、約1,200万人のアフリカの子供たちが孤児になりました。サハラ以南のアフリカでHIVに感染した人々の59%は、女性です。

南部アフリカは世界的 HIV 流行の中核のままです。HIV 感染者の32%の人々は、世界的にこの南部地域で生活し、エイズによる死亡の34%はそこで発生します。



TCEプログラムは、南部アフリカで HIV/AIDS に取り組む Humana People to People によって開発されました。これらの国々は、世界で HIV/AIDS の流行が最も高いです。最初の TCE プログラムは、2000年に、ジンバブエの Bindura で始まりました。そして、2001年の終わりまでには、活動中の14の地域が Bindura にありました。

TCEは、人々が HIV/AIDS の社会的偏見などから彼ら自身を解放できることを基準にしています。人々はどのように HIV/AIDS をコントロールするのか、どのように彼らの状態にそって生活していくのかを明確にしなければなりません。他の人々は、彼らを支えるか、または、彼ら各個人の目標の達成に関係することができるだけです。

TCE プログラムは、人々自身を活動の中へ動員するために構成されています。だから、彼らは HIV/AIDS と戦うことができ、お互いが病気に対処することを助けることができます。TCE プログラムは、組織的な方法で、全ての人に3年間の長い活動を通して、向かい合わせの教育に達します。これは、組織的に国を100,000人単位の地理的地域に分割し、それにもとづいて行いました。分割した各 TCE 地域で、地域の50人が TCE 現場スタッフとして育成され、起用されました。各 TCE の現場スタッフは、2,000人（約350世帯）のフィールドを割り当てられました。そして、TCE の現場スタッフは、HIV と AIDS に関する情報と教育が全2,000人に達する責任と一緒に、その仕事が課されました。この目的は、全ての世帯に達し、そして HIV/AIDS に関する情報や診断テスト、治療を提供することにあります。



この開始以来、TCE はボツワナ、南アフリカ、モザンビーク、マラウイ、ザンビア、アンゴラ、ジンバブエで500万人に達しています。

人々への反響

HIV 感染は、新しく感染している人々や自然と地理的な広がりの中で、かなり減少されました。地域での大多数の人々は、彼らの HIV の状態を知り、そして、この状態を知っているために自然とそれを発見しました。

- ・コンドームは通常、地域で利用できます。そして、供給を確保する方法は、地域にあります。
- ・免疫システムと HIV について拡張された知識があります。同じように概して言えば、作用システムと感



Newsletter September 2007

染した免疫システムをサポートするための実行, HIV のためのケアについての拡張された知識もあります。

Humana People to People は、インド・北部デリーに位置する Narela 工業地域で、最初の TCE プロジェクトを始めました。

2006 年, UNAIDS はインドで 560 万人の HIV 感染者がいると推定しました。2007 年, より効果的な監視システムを利用して, UNAIDS と NACO は, HIV 感染者 200 万人と 360 万人の人々の間で, 新しい推定について同意しました。これは, HIV 感染者の数の中に, 南アフリカとナイジェリアの次にインドを置くというものです。エイズ患者に関して, 2005 年 7 月からの最新の推定では, エイズ患者の総数が NACO に報告した数は 111,608 でした。このうちの 32,567 人は女性であり, 37% は 30 歳以下でした。しかし, これらの数字は, 完全に実際の状況の正確なあらわれではありません。なぜならば, 多数のエイズ患者が報告されていないからです。

全体として, インド人口の約 0.36% は, HIV 患者です。これは低い割合のように見えるでしょうが, インドの人口は巨大です。そのため, HIV 患者の実際の数は非常に高いです。HIV 流行のほんの 0.1% の増加が, 50 万以上によって HIV 患者の推定された数を増やすように, 多くの人々がインドにいます。



プロジェクトは 3 年以上, 行われる予定です。そして, 包括的な予防と堅実な 20 の日常努力からなるサポートを率先する予定です。活動中の青年たちは, 約 110,000 人の工場労働者と関係した Narela 工業地域のサービス労働者, そして主に Haryana の Sonipat とデリー出身の約 10,000 人のコマーシャル・セックス・ワーカー (CSWs) 達にその対象を広げています



TCE の現場スタッフも, 工業のオーナー達を教育し, そして生産を妨げないプログラムを実行するため



Newsletter September 2007

の一番よい解決法を見つけるために、彼らと一緒に働きます。

ストリートプレイは、毎週、組織されて行われます。毎回のストリートプレイの後、コンドームはコミュニティの人々に分配されます。

プロジェクトは、HIVテストを行う“MITWA”と呼ばれているチームと一緒に、協力して行っています。このチームは、異なる近くの村々で行います。今日まで、792人が簡単にHIVテストを受けました。



1年間の仕事からの結果

- ・ 699人のTCEボランティアが、活動に参加しました。
- ・ 500人の教育者が育成されました。
- ・ 59のトークショーと集会が、Narela工業地域と近くの村々の異なる場所で開かれました。
- ・ 170のTCEの図書館が管轄地域で設立され、TCEのボランティアの人々によって維持されました。TCEの図書館は、18のマニュアルと19のTCE情報、そして学習本から成り立ちます。本の種類には、「HIV患者になったとき何をすべきですか?」、「どのようにHIVと長く良い生活をするのか」、「人々の運動への情熱」、「AIDS-流行病」、「AIDS-基本的な事実」、「生き残る10の原則」や、その他にもたくさんあります。
- ・ 6000のコンドームを、Narelaの政府病院から受け取りました。

116,556のコンドームは、青年、主婦、コマーシャル・セックス・ワーカーと宦官達に分配されました。プロジェクトは、Narelaと近くの地域の143人のコマーシャル・セックス・ワーカー達と接触します。これらの中で、42人がHIVテストを受けました。

開発インストラクターの経験 —モザンビーク・TCEプロジェクト—

第3世界に属する国で働き、開発の仕事をするには、素晴らしいチャレンジです。特にTCEプロジェクトで働くことは、そう言うことができます。教育、動員と公的な権限を与えることは、TCEにおいて、私達が人々に対してHIV/AIDSの担当を取り仕切ることを試みる上で、最も重要なことです。

私がモザンビークに到着したとき、私は早くHIV/AIDSに取り組みたくてたまらなかったです。私はモザンビークのSofalaで、TCEプロジェクトで働き始めました。そして、TCEはこの州で2年間の活動をして、この間により結果を得ました。

私の仕事は、ソイヤ(大豆)レストランから始まりました。これらのレストランは、食事を1日に1度、孤児、妊婦、または病気の人々に無料で与えます。主な料理はソイヤです。彼らは、米と豆、野菜と一緒にソイヤを作りました。私達は、月に1度ソイヤを配布しました。

私は、私の現場スタッフに、HIV/AIDSの予防とHIV/AIDSの歴史について、レッスンを始めました。しかし、それは成功しませんでした。なぜならば、彼らは有能だったし、HIV/AIDSに関して2年間、働いていたからです。彼らはHIV/AIDSについての十分な知識を持っていました。そのため、私は教育方法を変えました。私はその代わりに、彼らが興味を持っていた情報を与えました。私達は、大統領が来たと



Newsletter September 2007

き、ストリートで1,000のコンドームを配布しました。

時間が経つのは、とても早かったです。私は、もっと何かをするために、もっと多くの時間を滞在したかったです。6ヶ月間は短いです。TCEプロジェクトは、HIV/AIDSと戦う人々を助けるための、とても良いプロジェクトです。教育を与えること、コミュニティの開発をすること—私は、それを多くアフリカで行いました。

私は、私がここに居た間、とても多くの経験を得ました。私は、アフリカ、文化、地域の人々の生活の魅力を感じました。私は、けてこの時間を忘れないでしょう。 **GYÖRGY VAJDA ATTILA, TCE Sofala**



1.中国のボランティアの人々との協力

これは、この6ヶ月間でもっとも大切な部分の1つでした。なぜならば、それは私を取り仕切った多くの活動の基本的な要素だからです。

—ソイヤ農場の訪問—

Metuchiraには、1つのソイヤ農場があります。私が最初に **Metuchira** のソイヤレストランに行ったとき、私はそのことを聞きました。それから、私は何とか彼らの農場を訪問し、いくつかのソイヤと植物が入手できるように、彼らを説得することができました。彼らは、私が現場スタッフとボランティアを連れて行くのを許してくれました。彼らは、写真を見せるために1人のスタッフを提供して、また、1人の専門家がソイヤの植える方法を説明し、質問に答えました。そのうえ、彼らは地域の人々に、いくらかのソイヤとソイヤ植物を与えました。彼らの援助で、この活動は成功しました。私達は、それまで地域の人々が持っていたソイヤについての概念を変えました。それまで、ソイヤは人体には有益にならない植物の種類となっていました。



これらのことは、人々が収益を得る新しい方法を作りました。それは、ソイヤを植え、ソイヤ生産についての情報を得ることで可能になります。



—TCE 国際的なボランティアについて—

中国の人々は、私達をととても支えてくれました。彼らは、TCEの国際的なボランティアの一部になることができました。私は、ボランティアの人々のためだけであるユニフォームを配布しました。そして、彼らはTCEの国際的なボランティアになりました。彼らはそれを誇りに思いました。

2.ソイヤの分配

私達は月に一度、ソイヤの寄付を得て、毎月ソイヤレストランと受取人にソイヤを配りました。私は、この活動がコミュニティのために最も役に立つ活動であったと思います。レストランと受取人は、1ヶ月の間ソイヤを入手することができます。そのことにより、ソイヤレストランを利用するコミュニティの人々に十分な栄養を与えることができます。

私は、6回の配布に参加しました。そして毎回、私が受取人の笑顔を見たとき、私は心に暖かいものを感じました。そして最後に、私はTCEはととても彼らを支え、彼らをととてもより幸せにしたと思います。

BY LINA FU

このような活動にご興味のある方・参加ご希望の方は cicd05@yahoo.co.jp までご連絡ください。

2008年3月・9月チームはモザンビークまたはインドへ！

2007年11月・2008年5月チームはモザンビーク、ナミビア、マラウイへ！



College for International Co-operation and Development



Newsletter September 2007



College for International
Co-operation and Development
@ Winestead Hall, Patrington
Hull, HU12 0NP
England

Email: marie@cicd-volunteerin africa.org
cicd05@yahoo.co.jp (日本人対象)

Contact Details:

Tel: +44 (0)7813 854 298

+44 (0)1964 631 826

Fax: +44 (0)1964 631 695

Websites:

www.drh-movement.org

www.cicd-volunteerin africa.org

www.cicdvolunteer-japan.org.uk

(日本語)

www.humanapeopletopeople.org